

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報)

2025 年第 35 週 (8 月 25 日～8 月 31 日)

兵庫県感染症情報センター (兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトホームページにてご覧ください。 <https://id-info.iihs.go.jp/>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減	
	今週	先週				今週	先週		
インフルエンザ	0.60	0.43	+0.17	↑	手足口病	0.27	0.51	-0.24	↓
COVID-19	7.76	7.43	+0.33	↑	伝染性紅斑	2.10	2.38	-0.28	↓
急性呼吸器感染症	41.47	37.15	+4.32	↑	突発性発しん	0.37	0.18	+0.19	↑
RS ウイルス感染症	1.07	0.49	+0.58	↑	ヘルパンギーナ	0.82	0.62	+0.20	↑
咽頭結膜熱	0.43	0.38	+0.05	↑	流行性耳下腺炎	0.06	0.00	+0.06	↑
A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.18	0.96	+0.22	↑	急性出血性結膜炎	0.00	0.03	-0.03	↓
感染性胃腸炎	4.16	4.89	-0.73	↓	流行性角結膜炎	0.51	0.69	-0.18	↓
水痘	0.29	0.22	+0.07	↑	※2025 年 4 月 7 日 (第 15 週) より、定点数が変更となりました。				

基幹定点の罹患数：無菌性髄膜炎 7 人 (0.5 人)、マイコプラズマ肺炎 8 人 (0.57 人) ※括弧内は定点あたりの患者数

※2025 年 4 月 7 日から、急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは厚生労働省ホームページ (急性呼吸器感染症 (ARI)) をご覧ください。 <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/ari.html>

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) に関する情報

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)

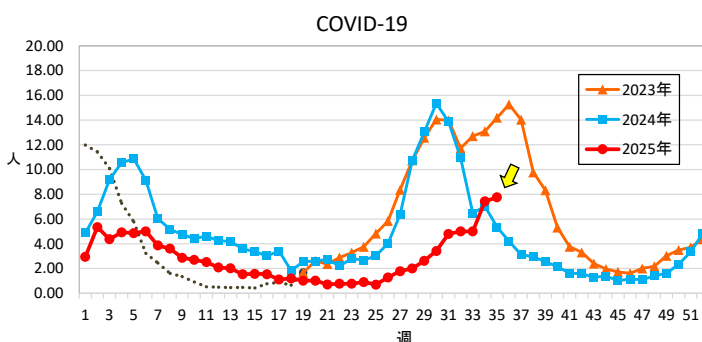
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **7.76 人** (先週 7.43 人) と増加しました。

地域別では福崎保健所管内が 20.50 人と最も多く、丹波保健所管内 18.00 人、宝塚保健所管内 13.83 人となっており、年齢別では 10～19 歳が 12%、1～4 歳及び 80 歳以上が 11%、5～9 歳及び 50～59 歳が 10%となっています。

また、社会福祉施設等においては、今週 7 件 (先週 5 件 (修正有)) の集団発生が報告されています。

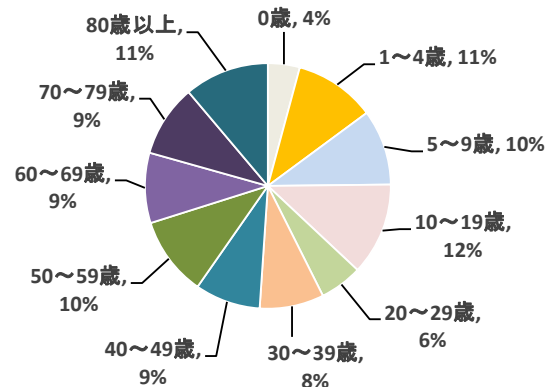
県民の皆様には引き続き 3 密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

兵庫県内の定点当たり報告数推移



2023 年 18 週以前の数値は HER-SYS データに基づく定点医療機関からの患者数 (参考値) (国の提供データに基づく)

新規感染者の年齢階級別割合 (第 35 週)



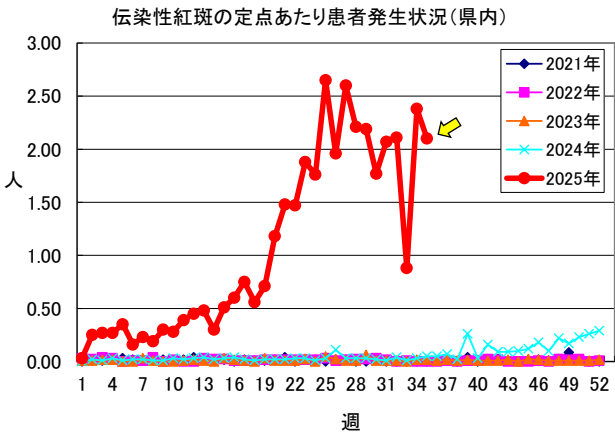
※2023 年 5 月 8 日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

伝 染 性 紅 斑

定点あたり患者数は今週 **2.10 人**（先週 2.38 人）と減少しました。地域的には、神戸市、姫路市、明石市、伊丹、宝塚、加古川、加東、赤穂、豊岡及び洲本保健所管内で警報レベルとなっています。

直近の 10 週間に、県内の定点医療機関から報告された患者 2,129 人の年齢分布では、5 歳 19%、4 歳 16%、6 歳が 13%の順で多く、0～6 歳が全体の 74%を占めています。

この疾病はリンゴ病とも呼ばれ、幼児や学童に多い疾病ですが、妊婦が感染すると、流産や死産の原因となることがあります。流行時期には人ごみを避け、手洗いの励行に努めてください。



全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 23 人 （保健所：神戸市 6 人、尼崎市 2 人、姫路市 2 人、伊丹管内 1 人、加古川管内 9 人、加東管内 2 人、赤穂管内 1 人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 11 人 （①神戸市；有症者；男性 10 歳代；O103 VT1；感染地域：大韓民国；感染経路：経口感染、②伊丹保健所管内；有症者；女性 10 歳代；O103 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、③加古川保健所管内；有症者；女性 20 歳代；O157 VT 型不明；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、④豊岡保健所管内；有症者；男性 2 歳；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、⑤豊岡保健所管内；無症状病原体保有者；女性 20 歳代；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染、⑥豊岡保健所管内；有症者；女性 1 歳；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染、⑦豊岡保健所管内；有症者；男性 3 歳；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染、⑧豊岡保健所管内；無症状病原体保有者；女性 2 歳；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染、⑨豊岡保健所管内；有症者；女性 2 歳；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染、⑩豊岡保健所管内；無症状病原体保有者；男性 2 歳；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染、⑪豊岡保健所管内；有症者；女性 30 歳代；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染）（累積報告数 72 人；有症者 44 人、HUS 2 人）
4 類感染症	マラリア 1 人 （神戸市；熱帯熱；男性 20 歳代；感染地域：ガーナ；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） レジオネラ症 6 人 （①神戸市；ポンティアック熱型；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②姫路市；肺炎型；男性 60 歳代；感染地域：国内；感染経路：水系感染、③伊丹保健所管内；肺炎型；男性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他、④伊丹保健所管内；肺炎型；男性 60 歳代；感染地域：国内；感染経路：その他、⑤伊丹保健所管内；肺炎型；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、⑥龍野保健所管内；肺炎型；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）
5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症 1 人 （加古川保健所管内；男性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明） 水痘（入院例） 1 人 （神戸市；臨床診断例；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：無） 梅毒 5 人 （①神戸市；無症状病原体保有者；男性 30 歳代；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触、②神戸市；無症状病原体保有者；女性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③尼崎市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④尼崎市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 30 歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、⑤明石市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）

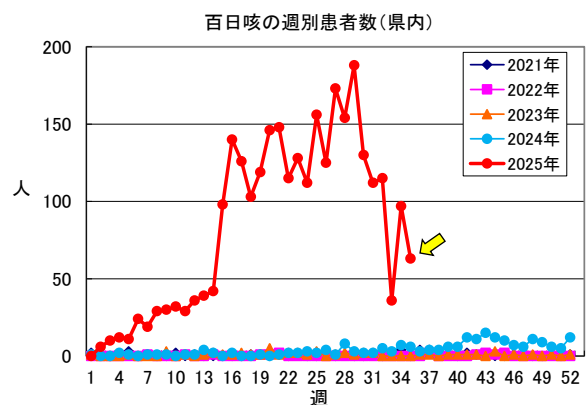
	百日咳 63人 （保健所：神戸市 30 人、尼崎市 6 人、姫路市 7 人、西宮市 3 人、明石市 2 人、伊丹管内 5 人、宝塚管内 2 人、加古川管内 3 人、加東管内 1 人、赤穂管内 2 人、朝来管内 1 人、洲本管内 1 人；性別：男性 22 人、女性 41 人；年齢群：0 歳 3 人（ワクチン接種歴：無）、1 歳 3 人（ワクチン接種歴：4 回有(1 人)、3 回有(1 人)、不明(1 人))、2 歳 2 人（ワクチン接種歴：4 回有(1 人)、3 回有(1 人))、3 歳 2 人（ワクチン接種歴：4 回有）、4 歳 1 人（ワクチン接種歴：4 回有）、5～9 歳 21 人（ワクチン接種歴：4 回有(11 人)、3 回有(1 人)、不明(9 人))、10～14 歳 12 人（ワクチン接種歴：4 回有(9 人)、不明(3 人))、15～19 歳 5 人（ワクチン接種歴：4 回有(3 人)、不明(2 人))、20 歳代 2 人（ワクチン接種歴：不明）、30 歳代 3 人（ワクチン接種歴：不明）、40 歳代 2 人（ワクチン接種歴：不明）、50 歳代 4 人（ワクチン接種歴：無(1 人)、不明(3 人))、70 歳以上 3 人（ワクチン接種歴：不明）（累積報告数 2,903 人、うち病原体遺伝子検出 2,133 人）	
2025 年 34 週までに診断されたものの報告遅れ	結核 1人 侵袭性インフルエンザ菌感染症 1人	梅毒 3人 百日咳 4人

百日咳

今週、**63人**の報告があり、今年の累積患者数 2,903 人の性別分布は、男性 1,469 人、女性 1,434 人、年齢分布は 10～14 歳が 43%、5～9 歳が 29%、15～19 歳が 8% の順で多く、20 歳以上は 14% となっています。

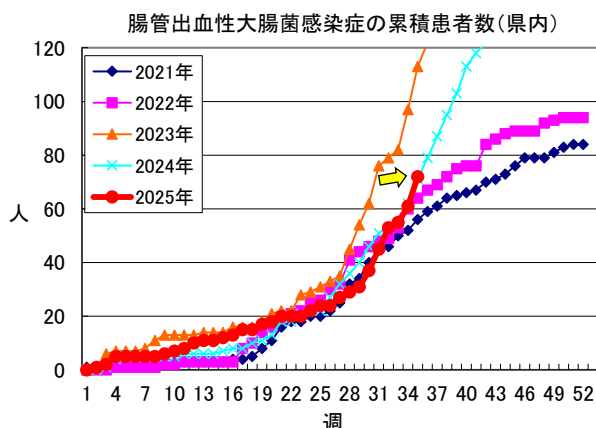
推定感染経路として家族内感染が 1,593 人、学校内流行が 510 人報告されています。

長期間続く咳が特徴ですが、ワクチン未接種の乳幼児が感染すると、嘔吐や無呼吸を伴い、重篤化しやすいので注意が必要です。また、乳児期にワクチン接種を受けていても、終生免疫は得られないので、成長後に感染することがあります。



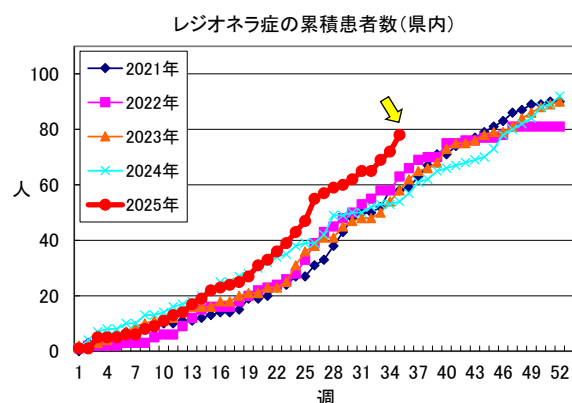
目で見える動向（県内）

腸管出血性大腸菌感染症



今週 **11人**の報告があり、今年の累積患者数は **72人** となりました。

レジオネラ症



今週 **6人**の報告があり、今年の累積患者数は **78人** となりました。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2022 年 4 月 1 日から H P が新しくなりました。旧 H P は閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <https://id-info.jihs.go.jp/> から国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトの週報（IDWR）がダウンロードできます。